

## 東京外環自動車道 八潮パーキングエリア下部工工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	特記仕様書_27-26-5_施工の5)練混ぜ水について(鋼管ソイルセメント杭)	練混ぜ水は給水車により給水運搬するため、練り混ぜ水算出根拠となるセメントミルクの標準配合と給水先をご教示願います。	セメントミルクの標準配合については、特記仕様書27-26-5 8)のとおりお考えください。 また、給水先については、貴社の施工計画によりお考えください。
2	特記仕様書_14_工事用道路に関する事項 14-1_工事用道路の指定について	工事用道路②の延長は0.3kmと記載されていますが、設計図_表紙・目次 2/15 位置図(その2)の記載では0.1kmと思われます、特記仕様書の記載通り0.3kmが正しい場合、1号水路まで延長されると考えてよろしいでしょうか、ご教示願います。	工事用道路②の延長につきましては、10月4日付けで交付図書を訂正しております。 特記仕様書 14-1をご確認ください。
3	下部工設計図 24/179 PA2(PB9)橋脚 鋼管ソイルセメント杭詳細図(その2)(右側)の杭構成図について	中間杭L=7000,t=12,SKK400-ORとその上杭L=2000,t=12,SKK490-ORが異材質の現場溶接となっています、一般的に異材質の接合は工場溶接が原則になっていますが、どのようにお考えでしょうかご教示願います。	鋼管ソイルセメント杭の異材質の接合箇所につきましては、10月4日付けで交付図書を訂正しております。 下部工設計図 (10/179)、(24/179)、(38/179)をご確認ください。
4	単価表235 発生土処理工 処分C 18,955m3について	8月19日に追加提示された数量計算書(#7-1外環八潮仮締切工修正設計書)によりますと、構造物掘削特殊部A1からMの水中部掘削の土砂Ⅰと土砂Ⅱの合計数量が15,822.6m3となります。附帯工設計図 31/93の用排水管路切回し計画図のP(Po-B)・φ0.4(Sd-B)の掘削(水中部)の土量は866.8m3でこれも発生土処理工に計上されると思いますが、処分Cでの計上であれば16,689m3になると思われます。ご確認をお願いします。	発生土処理工につきましては、10月4日付けで交付図書を訂正しております。 金抜設計書、特記仕様書27-31 及び数量総括表(3/4)をご確認ください。
5	単価表236 発生土処理工 処分D 1,715m3について	特記仕様書27-31-2に発生土処理工の処分Dの記載がありますが、捨土掘削1,713.3m3とP(Po-A)・1・φ0.80の掘削(水中掘削)は267.3m3、P(Po-A)・1・φ0.80の掘削(水中掘削)は2,315.6m3、PBx・0.70・0.70(F)の掘削(水中掘削)は524.1m3となり、合計4,822m3になると思われます。ご確認をお願いします。	発生土処理工につきましては、10月4日付けで交付図書を訂正しております。 金抜設計書、特記仕様書27-31 及び数量総括表(3/4)をご確認ください。
6	単価表 構造物掘削 特殊部の構造物掘削数量及び数量計算書(#7-1外環八潮仮締切工修正設計書)について	数量計算書の構造物掘削数量が正しいとすると、単価表8 特殊部B2は1,172m3→1,168m3、単価表15 特殊部G1は604m3→601m3、単価表21 特殊部Jは760m3→707m3、単価表22 特殊部Kは668m3→631m3、単価表23 特殊部Lは663m3→643m3、単価表24 特殊部Mは614m3→601m3になると思われます。ご確認をお願いします。	構造物掘削につきましては、10月4日付けで交付図書を訂正しております。 金抜設計書及び数量総括表(1/4)をご確認ください。